

番外編！

とき 平成27年2月20日(金)～21日(土)
ところ 京都府舞鶴市

舞鶴市政策づくり塾 合同塾 倉吉市未来担い手養成塾 活動報告書

<1日目>

合同塾初日は、自己紹介や舞鶴市での事例紹介、舞鶴市政策づくり塾1期生による活動報告、本市での取組紹介等を行いました。終了後には懇親会をとおして塾生同士の交流を図り、互いに熱い議論を交わしました。



窪田塾長

初日風景

1期生森本さん発表

倉吉市発表

懇親会風景

<2日目>

2日目は「観光資源を考える」と題して、赤れんがパークや引揚記念館、自衛艦が見学できる棧橋などを舞鶴市政策づくり塾の塾生による案内で周り、最後に意見交換を行いました。



赤れんがパーク

引揚記念館

海上自衛隊棧橋

小野塾長・山下副塾長

2日目意見交換会風景

<塾生の主な感想>

- 様々な事業や活動を展開し、何度失敗しても立ち上がる1期生森本さんの前向きな姿勢は別格でとても感動した。地域づくりのリーダーとして本来のあるべき姿であり、大いに刺激を受けた。
- 2日目に舞鶴市の塾生に観光ガイドをしていただいたが、逆の立場だったら上手に説明ができるのかと自問した結果、地元である倉吉のことをあまり理解できていないのではないかと反省した。
- 舞鶴市政策づくり塾は女性の参加も多く、倉吉市も女性の一層の参加が必要。活動時間はどうしても夜になってしまうので若い方を積極的に巻き込むことができれば。

<合同塾を終えて>

本事業を企画立案するにあたって参考にさせていただいた、舞鶴市政策づくり塾との合同塾を京都府舞鶴市にて2日間にわたり開催しました。

舞鶴市の1期生森本さんの話で「行政と民間は互いにアテにし過ぎ、リスペクトし過ぎているため物事がうまくいかない」という言葉がありました。このように、互いが互いのことをきちんと理解しないまま今日まで来てしまっている状況はどここの地域でもあるのではないのでしょうか。

そのギャップを埋めるためにも、本事業をとおして官民の連携強化を図っていきたいと感じました。

(事務局)

